



市内のがんばるものづくり企業を紹介します だいせんものづくり図鑑

no. 11

西仙北地域土川地区で食品関連の容器を中心に園芸、スポーツ分野のプラスチック製品を製造しているのがミツワ株式会社（景山秀敏代表取締役）のホクトプラ事業部です。

同事業部のホクトプラ株式会社は、2011（平成23）年、同地域で創業。2015（平成27）年にグループ会社5社と合併し、ミツワ株式会社ホクトプラ事業部となりました。

同事業部は、飛行機の機内食、カップ麺、そばやおでん、弁当の容器などの食品用プラスチック製容器を中心に製造。食品製造と同レベルの徹底した衛生・品質管理のもとに製造された容



身近な製品を幅広く

ミツワ（株）ホクトプラ事業部 〔西仙北〕

製造品目／食品用プラスチック製容器など
従業員数／97人

★今回の案内人は業務部長の大淵広喜さん（写真左）と業務推進部長の三浦暢一さんです。

器は、ANAやJAL、ほっともつと、ローソン、ファミリーマート、サンクスなどさまざまな企業に採用されています。

食品用以外には、植物栄養アンプルの容器やスキー・スノーボード側面に使われる部材を製造。このほか、同地域大巻地区にある第2工場のクリーンルームを活用した医療分野製品の新規事業を計画するなど多種多様なプラスチック製品を作っています。

原材料の受け入れから製品設計、印刷までを一貫して行う同事業部。これからは、製品開発に力を入れ「ミツワ」製品のブランド化を目指します。